事後評価 調 書

I 事業概要							
事業名	農業農村整備事業(たん水防除事業)						
地区名	安城東端地区						
事業箇所	安城市						
	本地区は、安城市の南西部に位置し、二級河川油ヶ淵、長田川及び半場川に囲まれた流域面積 146ha						
	の平坦な農村地域である。						
	本地区の排水は、9か所に設置された樋門・樋門により、油ヶ淵及び半場川に自然流下していた。						
事業のあ	しかし、近年の都市化の進展による降雨流出量の増加や、河川水位の上昇等により、地区の排水状況は						
らまし	著しく悪化し、豪雨時にはしばしば農地や農業用施設、公共施設等に湛水被害が生じていた。						
	このため、排水	く機場及び導力	〈路を	新設整備すること	こにより湛水被害	雪を防止し、農業経営	営と民生の安定を
	図ることを目的として、平成11年度からたん水防除事業を実施し、平成20年度に完了した。						了した。
	【達成(主要)目標】						
事業目	排水機場及び導水路を新設整備することにより、湛水被害を防止し、農地、農業用施設及び公共施設等						
標	の湛水被害を防止する。						
	(基準雨量:2	94.2mm/3 日、	1/20) 年確率雨量)			
± * #	事業費		内訳				
事業費	7 6 6 百万円		■工事費571百万円、■用補費 80百万円、■その他115百万円				
事業期間	採択年度	平成11年	度	着工年度	平成11年度	完成年度	平成20年度
事業内容	排水機場 1 ½	か所、導水路	8 2	29m(2路線)			
Ⅱ 評価							

①事業目標の達成状況

1) 主要目 【達成状況】

標の達 成状況

事業完了からの5年間では、最大209mm/3日の雨量を平成20年8月28日~30日に観測したが、 この間、農地や農業用施設、公共施設等の湛水被害は発生していない。

降雨実績

(一色観測所降雨データ)

区	分	H20	H21	H22	H23	H24	5 力年平均
年 間 降	水 量	1,678mm	1, 589mm	1, 519mm	1, 417mm	1, 329mm	1, 506mm
最大日降	水 量	119mm	119mm	78mm	90mm	105mm	
最大 1 時間	降水量	39mm	30mm	53mm	43mm	69mm	
降 雨	日	99 日	98 日	95 日	90 日	90 日	94 日

平成 20 年 8 月 28 日~30 日にかけての「平成 20 年 8 月末豪雨」では総降水量 209mm (3 日間)、 最大1時間降水量39mmを記録した。

8 月 末 豪 雨	8月28日	8月29日	8月30日	計
日 降 水 量	44mm	46mm	119mm	209mm
時間最大降水量	32mm	36mm	39mm	

【達成状況に対する評価】

計画(294.2 mm/3 日)未満の雨量に対する実績ではあるが、排水機場及び導水路を整備した効 果が発現し、湛水被害が防止されていることから、本事業は、地域の農業経営と民生の安定に寄 与していると評価できる。

2) 副次目 標の達 成状況	該当なし。
Ⅲ 対応方針(案)	
今後の事後評価 の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要 性	主要目標が概ね計画通り達成しているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映 すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。